



## SNS（LINE・ツイッターなど）について

3学年主任 辰尾 信夫

SNSと言われる「LINE」「ツイッター」などがもとで、生徒同士のトラブルやネットパトロールでの指導要請が、この学年でも起こっています。スマホやiPhoneを中学生に買い与えたら、ゲームとSNS「LINE」「ツイッター」などを必ず利用していると言っても過言ではないでしょう。たとえば「LINE」は、アプリをダウンロードして、相手の電話番号を入力するとそのまま繋がってしまいます。たやすく、無料のメール交換が出来るようになります。また、対相手の2人によるメール交換だけでなく、複数でのメール交換、不特定多数とのメール交換までも可能です。様々な犯罪にSNSが大きく関わっています。便利なものの裏には必ず危険が潜んでいます。

SNSによるトラブルは、扱うメールの文の長さがあまりにも曖昧で短かすぎ、それが元になっての誤解や意味の取り違いをし、大きな事件になったものが多いです。以下は、そのトラブルの分かりやすい「LINE」の例です。

AからB：「ねえ今日、美術の授業、楽しかったね。既読」

BからA：「今、忙しいから……。既読」

AからB：「ねえ、ちょっとぐらいいいでしょう。既読」

この「LINE」のやり取り後、Aさんは、Bさんのことをどの様に思うのでしょうか。

①：家で何かあったのかな。忙しそうだから、今日は「LINE」をやめておこう。

②：なんだ、文章を見ているのなら返事くらいくれればいいのに……。

これは、非常に簡単な例ですが、相手のことを思いやっていると①になります、しかし、自己中心的に考えると、②の気持ちになってしまいます。短い文や曖昧な文のやり取りは、ひとつのボタンの掛け違いから、徐々に危険な方にエスカレートしていきます。毎日、良好な学校生活を送っているのに、家での「LINE」がもとで、仲間はずれやいじめ、思い違いのはての暴力沙汰なども考えられます。

スマホ、iPhoneなどは持たせていないというご家庭も多いと思います。持たせておられる保護者の方々は、使う時間を決めているから大丈夫……と思わずに、お子さんと是非、このような危険があるのだ、もっと大きな危険も潜んでいるのだ、ということをしかりと理解し、お子さんと話し合っただけければと思います。

この3年生は、言語による表現能力やコミュニケーション能力がまだまだ未熟な生徒が多くいます。卒業まで、あと6か月です。大切な時を迎えています。保護者の皆さんはお子さんに持たせられた責任を常に考えて、無駄な時間を過ごしたり、様々なトラブルを起こさないためにはどうすればいいのか、今後も注意、指導をお願いいたします。

### 【9月の行事予定】

- 16日(水) 三年合唱練習開始
- 19日(土)・20日(日) 新川地区新人戦
- 21日(月) 敬老の日
- 22日(火) 国民の休日
- 23日(水) 秋分の日
- 29日(火)・30日(水) 到達と確認テスト

※予定は変更になることがあります。

### 【10月の主な行事】

- 3日(土) 県中学校駅伝
- 7日(水)・8日(木) 中間考査
- 9日(金) 避難訓練
- 12日(月) 体育の日
- 15日(木) 県中教研大会(昼食なし)
- 17日(土) 土曜授業
- 23日(金)・24日(土) 文化祭
- 26日(月) 振替休日
- 27日(火)～30日(金) 教育相談

# 第58回体育大会成績発表(3年)

団体の部	総合の部	優勝	黄鶴
	競技の部	優勝	黄鶴
		次勝	白虎
	応援の部	優勝	黄鶴
		次勝	朱雀
		努力賞	青龍、白虎
	マスコット賞		白虎
取り組み賞		黄鶴	

個人の部 1位	女子100M	玉木結羽	白虎	14秒34
	男子100M	蓬澤拓生	白虎	12秒62
	女子200M	松井紀乃華	朱雀	32秒17
	男子200M	入江康太	朱雀	26秒93
	800M	志村佳純	青龍	2分57秒94
	1500M	砂子慧心	青龍	4分50秒86

リレーの部 1位	対団600M	全女選	白虎	1分34秒96	川形夏海	土井麻里衣
	対団600M	全男選	黄鶴	1分22秒52	入江凌雅	川尻拓海
	対団900M	全男女選	白虎	2分09秒85	蓬澤拓生	玉木結羽

			1位	2位	3位	4位
団体種目	綱引き	3年男女全	朱雀	黄鶴	白虎	青龍
	百足リレー	全男女選	黄鶴	白虎	朱雀	青龍
	騎馬戦	全男	黄鶴	青龍	白虎	朱雀
	米騒動	全女	朱雀	青龍	白虎	黄鶴
	滑中魂入れ	全男女選	黄鶴	青龍	朱雀	白虎



# 体育大会を終えて

## 『応戦』

～闘志みなぎる、相手に応える 声援を送る、仲間に応える～

最後の体育大会ではリーダーになり、夏休みの終わりの方から活動をやってきましたが、どの日も自分にとっていいものになりました。いろいろな人としゃべったり、協力し合ったり、助け合ったりすることで、コミュニケーション能力がとても高まりました。「失敗は成功のもと」という言葉の意味も、改めて分かりました。最後の体育大会は団員やリーダー、先生方のおかげで忘れられない思い出になりました。本当に感謝しています。(1組女子)

今年の体育大会は中学校最後の大会ということもあり、とても思い出があったと思います。僕はリーダーではなかったのですが、精一杯努力しているリーダーたちの姿を見て、自分にも何か団のため出来ることはないかと考えて行動するようになりました。また、用具係の仕事では自分の担当や行動をあらかじめ確認し、本番では的確に仕事をすることができました。結果はあまりよくはありませんでしたが、団の皆でつくり上げた絆は、最後の体育大会にふさわしい大きなものだったと思います。(2組男子)

今年の体育大会で一番嬉しかったことは、マスコット賞を取れたことです。私はマスコット長で、原画を一学期から考えていました。夏休みのほとんどをマスコットに費やしたといってもいいほど働きました。マスコット係のみんなと作成するのが、本当に楽しかったです。賞を取れたのは係のみんなが協力してくれたおかげだと思っています。先生からもたくさんのアドバイスをいただいて、とても勉強になりました。マスコット長になれて、本当によかったです。最高の体育大会でした。(3組女子)

青龍団は体育大会で応援努力賞と900mリレーの次賞に選ばれました。競技優勝やマスコット賞が取れずに悲しんでいた人もいたけど、今日は今までの練習で行ってきたことを発揮出来たよい日だったと思います。青龍団は体育大会までの一週間、どの練習もリーダーたちと共に楽しくやっていたことがよいところだと思います。そして楽しい雰囲気を保ったまま大会を終え、団のメンバーの絆がさらに深まったと思います。これは賞を取ることもより大切なことだと思いました。(4組男子)

中学校生活最後となる体育大会をよい成績で終わられて、とても嬉しく思います。約一か月間、黄鶴団の団長として活動していたので、団員が嬉し涙を流している姿を見て、自分たちの努力が報われたのだと感動しました。大会を終えて一番感じたのは、大勢の人々を束ねることの難しさです。文化祭や合唱コンクールなど、まだまだ大勢で活動する行事は残っています。今回学んだことを基に、残された学校生活を楽しく有意義なものにできるように頑張りたいと思います。(5組男子)

私は、中学校生活最後の体育大会を終えて、三年生がより強い絆で結ばれたことを強く感じました。準備やみんなをまとめることは、リーダーだけではできません。そのため三年生一人一人が頑張ろうと思ひ、体育大会をよい方向へ導きました。私の団では、リーダーよりも三年生が先に涙を流しました。そういう悔しいという思いがあるのは、それだけ頑張ったからでもあります。まだ三年生が活躍できる場があるので、またより強い絆で結ばれたいし、この気持ちを下級生にもつなげていきたいと思います。(6組女子)

# 活動の思い出



団席の組み立て



応援練習



選手宣誓



女子100m走



男子200m走



百足1レー



綱引き



米騒動



対団900m1レー



表彰式

皆さん、体育大会お疲れ様でした！

気持ちを切り替えて、また勉強も頑張ってください！